

# 平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震以後に活動が高まった伊豆東部火山群周辺の地震活動(2011年3月)\*

## Seismicity around Izu-Tobu Volcanoes (March 2011)

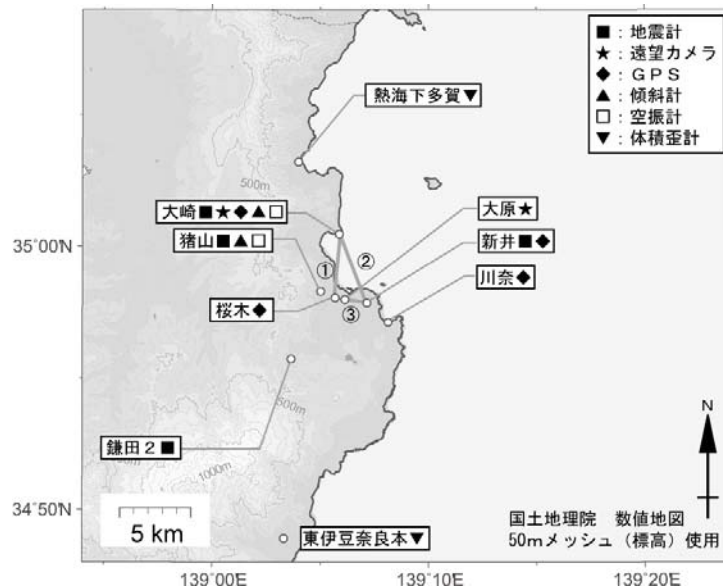
気象庁地震火山部火山課

Volcanological Division, Japan Meteorological Agency

東北地方太平洋沖地震(3月11日)以降、大室山北から北西、及び東南東約15km付近を震源とする地震が増加した。その後、地震活動は収まっている。

震度1以上を観測した地震は7回で、最大は3月19日に発生したマグニチュード4.4(暫定値)の地震により東伊豆町奈良本で震度3を観測した。

火山性微動や低周波地震は観測されていない。

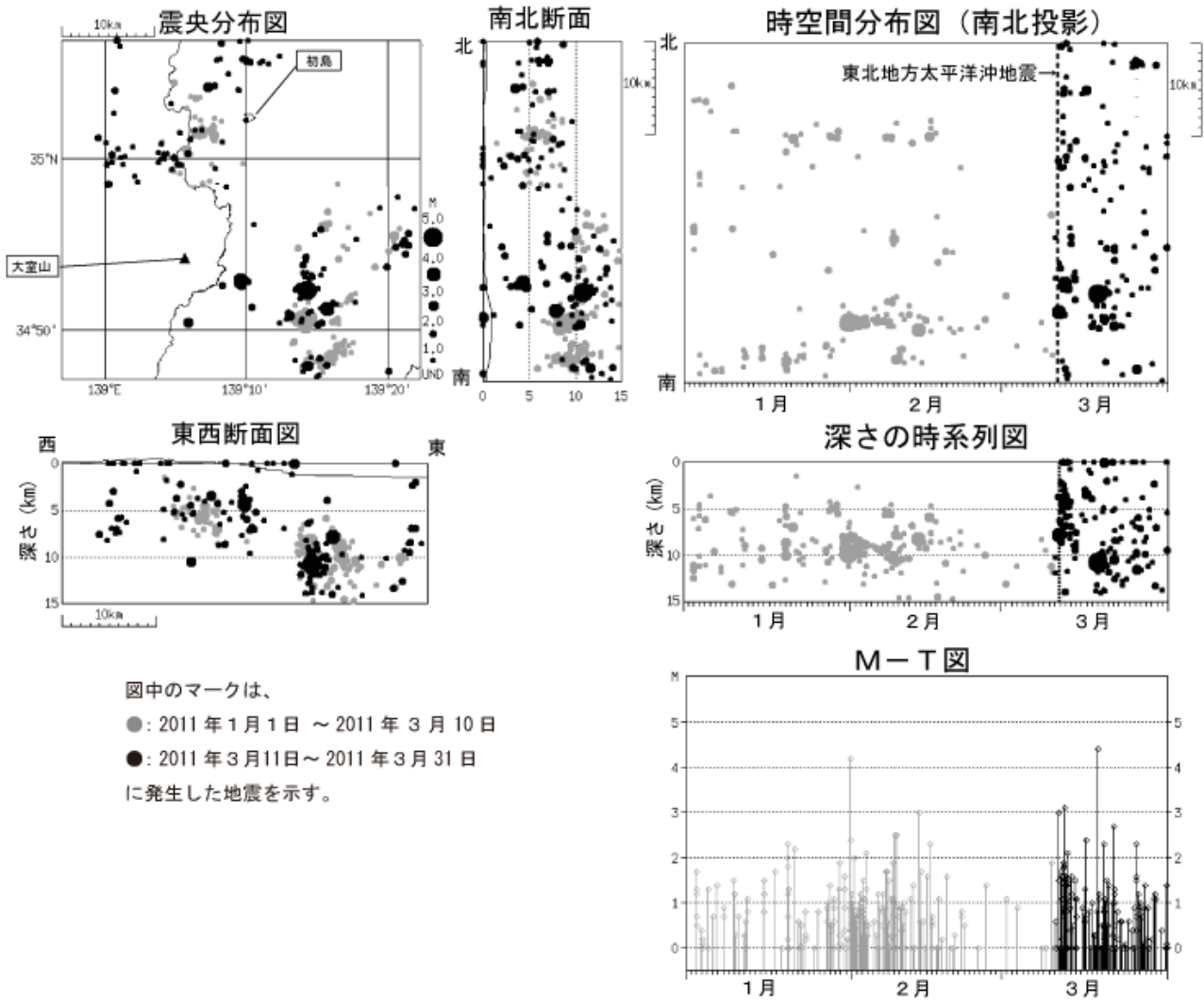


第1図 伊豆東部火山群 気象庁の観測点配置図

Fig.1 Location map of JMA permanent observation sites around Izu-Tobu Volcanoes.

この図の作成には、国土地理院発行の「数値地図50mメッシュ(標高)」を使用した。

\*2011年5月2日受付



第2図 伊豆東部火山群 広域ネットによる山体・周辺の地震活動 (2011年1月1日～2011年3月31日)  
 Fig.3-1 Hypocenter distribution of earthquakes around Izu-Tobu Volcanoes (January 1, 2011 - March 31, 2011).

- : 2011年1月1日～2011年3月10日
- : 2011年3月11日～3月31日

この資料は気象庁のほか、東京大学及び独立行政法人防災科学技術研究所のデータを利用して作成した。この地図の作成には、国土地理院発行の「数値地図50mメッシュ(標高)」を使用した。